

熱分析システムー示差熱熱重量同時測定装置 (TG/DTA)



機種名

(株)日立ハイテックサイエンス
TG/DTA7300
2011年度購入

特徴

- 種々の物質の加熱に伴う重量変化について測定できます。
 - ・ 物質: プラスチック, ゴム等
 - ・ 形態: バルク, 粉末等
- 解析ソフトも利用できます。
 - ・ 熱分解点等の熱特性点の読取
 - ・ 加熱減量の読取等

【サンプルについて】

1. 十分な量が容器に収まること
サイズ: $\phi 5 \times H 2.5$ mm以下
重量: 10 mg程度
2. 消失してもよいこと

【主な仕様】

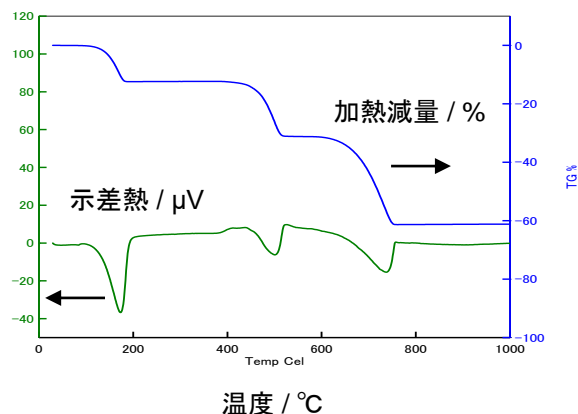
- ・ 常用温度: 室温~1300°C※
 - ・ 昇温速度: 0.01~100°C / min
 - ・ 雰囲気ガス: 空気, N₂, Ar
 - ・ OS: Windows 7
 - ・ 付属装置: オートサンプラ
- ※550°C以上での利用時にはPt皿等が必要。

【データ出力】

記録メディア **USB** **紙**保存形式 **Excel** **Word** **専用**
互換 互換 形式

取得データ例

「シュウ酸カルシウムの示差熱熱重量曲線」



料金等

機器使用: 1,100 円 / 時
 操作法説明: 7,800 円 (2時間の場合)
 分析依頼: 6,800 円 / 件 (室温から600°Cまで)
 12,300 円 / 件 (その他の温度)
 消耗品: Pt皿等
 (550°C以上での使用時に別途手配ください)

研究員による支援 **3,900 円 / 時**

解析支援・指導

特性点読取ほか